

開局50周年企業紹介



代表取締役社長 長江 正氏

三重テレビ放送 株式会社

創 立●昭和43年3月8日
開 局●昭和44年12月1日
所 在 地●津市洪見町693番地の1
営 業 所●本社営業部(本社)、東京支社、
大阪支社、名古屋支社
電話番号●059-226-1133
代 表 者●代表取締役社長 長江 正
事業内容●民間放送業(テレビジョン放送業)

これまでの歩みと経歴

昭和43年3月 三重電波放送株式会社を創立
(三重会館内に事務所設置)
昭和44年5月 商号を三重テレビ放送株式会社
に変更
昭和44年7月 本社社屋(本館)竣工、事務所移転
昭和44年12月 開局
昭和54年12月 新館(新スタジオ)竣工
昭和59年11月 マスター設備更新
平成8年7月 第2新館竣工
平成16年7月 マスター設備更新(デジタル化対応)
平成17年4月 地上デジタル放送スタート
平成23年7月 マルチチャンネル放送「エムツー」
スタート
平成25年1月 大型ノンフィクション企画スタート
(第1弾「お伊勢さん」)
平成30年12月 スタジオ改修及びスタジオサブシ
ステム構築(フルIPサブ構築)
令和元年12月 開局50周年、マスター設備更新



エムとくん ピちゅちゃん
マスコットキャラクター

●事業内容

県内唯一の民放テレビ局として県民の皆様の生活向上に寄与すべく、地域話題からスポーツ中継、災害報道まで県内の様々な情報をどこよりも早く、細やかにお伝えすることをモットーに放送事業を続けてきました。

一方で、ポリショイサーカスやコンサート、大相撲地方巡業などバラエティに富んだ数多くのイベントを開催し、県民の皆様楽しんでいただきました。

●今後の抱負

次の50年に向け、引き続き「地域密着」を重視し三重県内の情報発信の充実に努めてまいります。とりわけ県民の皆様安心・安全向上の一助となるべく、台風や地震といった大規模災害の発生に備えた防災報道の充実と、発災時に避難情報や支援情報などを継続して放送するためのハード・ソフト両面での強化に取り組んでまいります。

また昨今の情報発信の多様化を追い風に、インターネットを中心にメディアの多角化を図り、様々な手法で魅力溢れる三重県の自然・文化・歴史を全国へ、そして世界へ発信すべく設備面の整備とコンテンツ制作力の強化を鋭意進めてまいります。



社屋(本館及び新館)



日本初のフルIPサブシステム



HD大型中継車

50th
Anniversary